

感染症情報 10月26日～11月1日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	354例(堺市	16例)
②溶連菌感染症	109例(堺市	9例)
③ヘルパンギーナ	71例(堺市	2例)
④突発性発疹	71例(堺市	2例)
⑤咽頭結膜熱	39例(堺市	6例)

が報告された。感染症報告数は前週比8.4%減の687件であった。感染性胃腸炎は府下で前週と比べて5%減、堺市では前週28例→今回16例であった。溶連菌感染症は府下で4%減、堺市で前週・今回とも9例であった。ヘルパンギーナが府下で27%減、堺市で前週15例→今回2例と急減していた。咽頭結膜熱が府下で3%増、堺市で前週3例→今回6例であった。

インフルエンザは府下で2例、昨年同週比98.1%減とまだ大幅に少ない。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数	10/12～10/18	+360例、累計11,516例に、
	10/19～10/25	+532例、累計12,048例に、
	10/26～11/1	+830例、累計12,878例になっていた。
陽性率	10/14～10/20	11,498検査中、371件陽性、陽性率3.2%、
	10/21～10/27	12,143検査中、611件陽性、陽性率5.0%、
	10/28～11/3	13,102検査中、875件陽性、陽性率6.7%であった。

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	10/12～10/18	+42例、累計は681例であった。
	10/19～10/25	+66例、累計は747例であった。
	10/26～11/1	+47例、累計は794例であった。
陽性率	10/15～10/21	1,556検査中、67件陽性、陽性率4.3%
	10/22～10/28	1,426検査中、42件陽性、陽性率2.9%、
	10/29～11/4	1,271検査中、57件陽性、陽性率4.5%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。